

沖縄防衛局・米軍 に対し抗議・要請



【防衛局長へ要請書を手交する島袋市長】

1月12日、本市の津堅島訓練場水域において、事前通報なしに米軍のパラシュート訓練が実施されたことに対し、翌日の13日に市庁舎において「米軍演習による事前通報の遵守とパラシュート降下訓練の中止を求める要請」を沖縄防衛局長へ手交し、また、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、ほか各政府機関及び駐日米国大使、在日米軍司令官、在日米軍沖縄地域調整官、在沖米国総領事へ抗議・要請書を送付しました。

また、1月20日に伊計島の農道に、米軍のヘリコプター1機が不時着した事故に対し、翌日の21日には沖縄防衛局長に対し強く抗議し、夜間訓練の自粛、具体的な再発防止策の公表など抗議、要請を行いました。

24日には、市議会及び伊計自治会とともに、沖縄防衛局長へ「米海兵隊A1H1Z攻撃ヘリコプターの伊計島不時着に関する要請」を手交し、また、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣や各政府機関、衆参議院議長その他、駐日米国大使や在日米軍司令官、米政府機関へ抗議・要請書を送付しました。



【不時着したヘリ】

し、住民の不安を取り除く配慮をするよう強く申し入れを行いました。

さらに2月1日には島袋市長同行のもと、平安座、宮城、伊計、浜比嘉の4島の8自治会が沖縄防衛局を訪れ「石油備蓄基地周辺や4島の上空での軍用機の飛行の全面停止を求める」要請書を手交



【市議会、伊計自治会と共に要請書を手交】

27 市と地域郵便局が連携 安心安全なまちづくり



【署名後の協定書を手にする西里具志川郵便局長と島袋市長】

市役所と具志川郵便局における「地域における協力に関する協定」の締結式が、2月7日に市役所で行われました。この協定は、日々の郵便配達業務で市内を限なく巡回している配達員が、高齢者や障がい者、子どもたち等の異変や、ゴミの不法投棄、道路の損傷などに気付いた場合に、業務に支障のない範囲で市役所の関係部署へ通報するものです。協定式では島袋市長が「地域に密着した郵便局と市の連携は、安心安全なまちづくりを図るための心強いつながりである」と期待を述べました。

江洲自治会館が完成

老朽化により、地域の方々から建て替えが切望されてきました江洲公民館が、1月に新築完成いたしました。

一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献事業の一環であるコミュニティセンター助成事業資金等を活用して建設された江洲自治会館は、集会室や調理実習室、多目的室等を備えており、地域の交流拠点として、今後の地域活動に大いに活用されることが期待されます。

